様式第１号（第８条関係）

　　年　　月　　日

　運営主体　あて

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（〒 ―　　　）

　　 　所 在 地

　　 　　　　　　申請者 名　 称

　　 　代表者名　　　　　　　　　　　　　（※）

※本人（代表者）が手書きしない場合は、記名押印してください。

山口市中小企業省人化・省力化機器等導入支援補助金交付申請書

　山口市中小企業省人化・省力化機器等導入支援補助金の交付を受けたいので、山口市中小企業省人化・省力化機器等導入支援補助金交付要綱第８条の規定により、関係書類を添えて下記のとおり申請します。

記

１　交付申請額、補助対象事業の内容

|  |  |
| --- | --- |
| 導入する機器、ソフトウェア等の内容 （該当する□にチェック） | □　自動精算機（セルフレジ） □　券売機  □　自動チェックイン機 □　食器洗浄機  □　清掃ロボット □　配膳ロボット  □　調理ロボット □　セルフオーダーシステム  □　顧客管理・在庫管理システム  □　電話自動応答システム 　 □　会計ソフトウェア  □　その他、人が行う業務を代替できる機器、ソフトウェア等  ※その他の機器等を具体的に記載してください。  （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 事業の実施期間 | （開始予定）　　　年　　　月　　　日  （完了予定）　　　年　　　月　　　日 |
| 事業に要する経費（税込） | 円 |
| 補助対象経費（税抜）（Ａ） | 円 |
| 補助申請額　※  （千円未満切捨）  （該当する□のいずれかに  チェック） | 円  □①：補助対象機器等を購入する場合  □②：補助対象機器等をリース又は利用する場合 |

※ 補助対象経費（Ａ）は、別紙２の収支予算書の２支出の部の合計（Ａ）の額を記載してください。

※ ①：補助対象機器等を購入する場合は、

（Ａ）×1/2、補助限度額50万円

　　 ②：補助対象機器をリース又は利用する場合は、

（Ａ）×1/2、補助限度額10万円

（裏面に続く）

２　確認事項

（１）次の事項について御確認の上、申請者本人が☑（チェック）を御記入ください。

|  |  |
| --- | --- |
| ☑欄 | 確　認　事　項 |
| □ | 「山口市中小企業省人化・省力化機器等導入支援補助金交付要綱」に定める事項をいずれも遵守することを誓約する。 |
| □ | 独立行政法人中小企業基盤整備機構が実施する「中小企業省力化投資補助事業」の製品カタログに、交付申請日現在、導入する機器、ソフトウェア等が登録されていないことを確認済み。 |
| □ | 機器、ソフトウェア等の導入において、その他の国、県、市等の公的支援を受けた経費と重複していない。 |
| □ | 本申請書に記載された事項及び提出書類について、内容に偽りがないことを誓約する。 |
| □ | 暴力団等の反社会的勢力に該当しないことを誓約し、及び暴力団排除のために必要な官公庁への照会を行うことに同意する。 |
| □ | 申請内容の確認のために行う現地確認、事情聴取、追加資料の提出等の調査に応じる。 |
| □ | 本申請により入手する個人情報に関し、本補助金の目的の範囲内で使用されることに同意する。 |
| □ | 本補助金の要綱に違反したとき、又は補助金の申請に偽りその他不正行為があったとき、市長又は運営主体が補助金の交付決定を取り消す必要があると認めたときは、補助金の返還に応じる。 |

（２）交付申請書（様式第１号）と併せて提出が必要な書類について御確認の上、☑（チェック）　を御記入ください。

|  |  |
| --- | --- |
| ☑欄 | 提　出　書　類 |
| □ | 事業計画書（別紙１） |
| □ | 収支予算書（別紙２） |
| □ | 省人化・省力化確認票（別紙３）（導入する機器、ソフトウェア等の内容について「その他の人が行う業務を代替できる機器、ソフトウェア等」にチェック☑した場合） |
| □ | 履歴全部事項証明書又はこれに代わるもの |
| 【申請者が個人事業主の場合】直近の確定申告書の写し（税務署が受け付けたことがわかるもの）又はこれに代わるもの及び住民票の写し |
| □ | 事業実施の内容や見積書等の金額が分かる資料 |
| □ | 導入する機器、ソフトウェア等の概要がわかるもの（導入する機器の仕様書又は製品等のカタログ等の写し） |
| □ | 施設改修や設置を伴う場合は改修箇所及び設置箇所の現況写真 |
| □ | 市税の滞納のないことの証明書(申請日前３か月以内に発行されたもの) |